



～手づくりの美術館を訪ねて～

「おれたち」がアートで表現する想い

小高駅近くの旧国道沿いに、2023年7月にオープンした「おれたちの伝承館」は、地元のプロパンガス業者・浅野設備の倉庫を改装した手づくりの美術館です。常設展示は東日本大震災と原発事故に起因するアート作品で、絵画や写真、立体作品なども置かれています。館長の中筋純さんは「作品紹介には、作家の想いや出来事をしっかり書いてもらっています」と語ります。作品の背景を知ることを感じる以上に考えさせられることもあり、鑑賞する足取りはゆっくりとなっていました。

私がここを初めて訪ねたのは、今から一年ほど前のこと。自然栽培された大豆などでつくられた醤油絞りのイベントに参加したのがきっかけでした。それまでは気後れしてなかなか入れずにいましたが、今ではふらりと立ち寄れる場所になっています。今年もお醤油企画は開催予定とのこと。

昨年のお私のような人がいるのなら、足を運ぶきっかけにしてみませんか？
とびきりおいしいお醤油と愉快な人々、そしてアートが迎えてくれますよ。

(書き手：蔭田志保)

【おれたちの伝承館】〒979-2122 小高区南町2丁目23

開館日：土・日・月・火 11時～16時半

※不定期開館のため、HPを要確認

醤油イベントは【10月27日（日）10～13時頃】に開催！

参加費・持ち物などの詳細は館長の中筋さんまで

問合せ先：090-8849-6864 / 2021moyai@gmail.com

おれたちの伝承館HP



館長の中筋さんは写真家
(強面で最初は緊張しました)



2022年に閉店してしまった
「双葉食堂」の看板もここに



展示の方法も作品によってそれぞれ

小高でつなぐ！リレーインタビュー☆

玉沢さん→林さんへバトンタッチ！

No.2

林 勝典さん 小高区在住 / 小高区出身

前 小高区行政区長連合会長
小高区ふるさと農地復興組合の副会長 /
ご自宅で野菜の収穫・出荷など



Q.小高の好きなところは？

ほんわかしているところ。
人を責めず、気優しく迎えて
くれるところかな。ちょっと
お節介になりすぎちゃう部分
もあるけどね(笑)

Q. 前回のインタビューに登場した玉沢さんとはどんな話で盛り上がりましたか？

兼業農家・農業についての話かな。自分は「農家」より「百姓」という言葉が好きで。百の姓を持つ「百姓」の良さは、自給自足できること。そして、野菜だけではなく様々なモノの命を扱い、その恵みを大切にすること。農業だけではなく、地元の商工業も自給自足できれば一番いいと思う。

「地元のことは地元でできたほうがいい」とよく考えてくれる移住者の方もいるんだよね。

Q.これからの小高がどうなってほしいですか？

小高の町並みを整えてほしいね。今から20年後のことを考えた時に、若い世代が「どんな町にしたいのか」を話し合い、形にしていくプロジェクトを行政がサポートしていかないと。町に魅力を感じてもらうには、施設・飲食店・遊ぶ場所の3つが必要で、なおかつ小高の顔である小高駅付近を整えていかないとね。歴史と文化のまちである「小高」の歴史を学ぶ場所があるといいのではないかと。

Q.移住検討者や移住者へメッセージをお願いします！

チャレンジして新しい事業を起こすのか、住むのか、
その考えによって進め方が変わるよね。
まずは片足をつっこんでみてほしい。

次回は…林さんからご紹介の方に
インタビューします！

お楽しみに～😊

★ 小高の夏祭り特集 ♪ ☆

（以下 書き手 ✂
おだかぐらしコンシェルジュ 本田 奏）

片草行政区

8月9日（金）片草行政区「観音縁日祭2024」が開催され、約200人が来場。屋台・金魚すくい・ビンゴゲームを楽しむご家族も多く、とてもほほえましかったです。開始時間直後にいらしたご家族は「去年はビンゴゲームに間に合わなかったの、今年こそできるように早めに来ました(笑)」と。片草行政区の斉藤秀幸区長さんは、「ここ数年で少しずつ片草にも人が戻ってきてくれて、震災前の活気を復活させようと去年お祭りを再開し、多くの方に来ていただけた。今年もこのお祭りに人が集まり、楽しんでくれることが何より嬉しい」と楽しそうな様子でした◎
お囃子にのせて、大人も子どもも一緒に楽しく盆踊りをする光景は夏を感じる瞬間でした。
参加できなかった方は来年のお祭りをお楽しみに♪



お祭りといえば、提灯！



金魚もヨーヨーもたくさん



準備中のやぐら



日が暮れてきて、
良い雰囲気



スタッフの方々も皆さん仲よし



盆踊りが上手な子どもたち



ビンゴゲームを楽しみ中

桃内地区

8月11日（日）震災後初の「桃内地区盆踊り交流会」は台風の影響により、やぐらは立てず、上耳谷公会堂で開催されました。6行政区（上耳谷、下耳谷、上浦、神山、行津、泉沢）が一団となり準備を進め、家族3世代そろって参加する方もいました。
焼きそばを食べながら昔話に花を咲かせる方もいたり、輪投げで景品をゲットする方もいたり、楽しみ方は人それぞれ。貴重な獅子舞踊りも見せていただきました。行政区によって踊り方が違うそうです。桃内地区盆踊り交流会代表の木幡賢治さんは「震災前は桃内駅前付近でお祭りを行っていたので、今後は以前の場所でできると嬉しいな」と期待をふくらませていました。
来年こそ天候に恵まれ、開催できることを強く願います◎



スタッフで記念撮影



楽しく和気あいあいと



花火は輪投げの戦利品！



とても立派な獅子舞

★ おだかぐらし担当より

今回は、臨時号/10月15日です

スポーツの秋をむかえる前に…
卓球とテニスをかけあわせた
ピックルボールというスポーツを知っていますか？

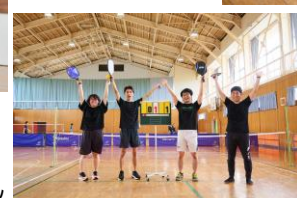
老若男女問わず、球技が苦手な方でも
楽しく汗を流せるスポーツです。
小高体育センターで平日夜を中心に練習会を開催♪ ☆

ピックルをやってみたい方は、
野口福太郎さん(Tel:080-2122-6311)まで
お問合せください！



↑ピックルボールを
小高に広めたいと
熱い思いを持つ野口さん

ラケットは
軽く持ちやすい→



←
4人でも2人でも
楽しめます！